

コミュニティと 社会教育 & 公民館

20241001 中央教育審議会社会教育の在り方に関する特別部会



すてきな笑顔と花のまち

ひがしかぐら



東神楽町長 山本進

第1 東神楽町の特徴と現況 公民館の活動等

東神楽町の位置・現況と由来

地勢～北海道のほぼ中央の上川総合振興局管内にあり、旭川市(人口約35万人＝北海道第2の都市)に食い込むような形で隣接、東川町、美瑛町とも隣接、人口約9,800人。面積68.50km²



歴史～もともとは御料地、1894年(明治27年)に貸し下げが始まり、本格的に開拓された。神楽村の一部だったが、1943年(昭和18年)に分村、旭川市は昭和の大合併で近郊町村(母村の神楽町(当時)も含む)と合併した。1966年(昭和41年)町制施行。

地名の由来～アイヌの伝説にヘツチェウシ(hetce-us-i(囃している場所＝神楽場))という地名があり、それが意識され、神楽村の村名となった。その東側にあったため分村時に「東神楽」とした。

東神楽町のまちづくりの特徴

- ①子供が多く、人口が増えていたまち
- ②花のまち
- ③農業、家具工業の盛んなまち
- ④空港のあるまち
- ⑤地域自治のまち

住民満足度(住みごこち、幸福度)が高い

Google カレンダー - 20: x | ビッグロブ (BIGLOBE) x | 受信箱 (10) - yamamc x | 朝日新聞デジタル: 朝 x | 道内オミクロン感染 1.1 x | 秋・石見空港 - ようこそ x | 街の住みごこち 自治体 x | +

eheya.net/sumicoco/ranking/furusato/sumicoco_area.html

いい部屋ネット 街の住みごこち ランキング 2021 お問い合わせ

トップ 街の住みごこちランキング 住みたい街ランキング エリア別 特別集計 調査概要 リリース資料 解説 2020年版

いい部屋ネット > 街の住みごこち&住みたい街ランキング2021 > 街の住みごこち 自治体ランキング ふるさと版

街の住みごこち&住みたい街 特別集計 2021

街の住みごこち 自治体ランキング <ふるさと版>

「街の住みごこちランキング<ふるさと版>」トップは、北海道上川郡東神楽町

1位は、昨年は回答者数が50名に満たずランキング対象外だった北海道上川郡東神楽町、2位は、昨年は1位だった山梨県中巨摩郡昭和町、3位は、1位と同様に昨年は回答者数が50名に満たずランキング対象外だった北海道上川郡東川町です。TOP10内で一番多くランクインしているのは沖縄県で3自治体、次いで北海道2自治体と熊本県2自治体となっています。上位14位までの自治体は、偏差値が70台と極めて高い評価を得ています。

※「街の住みごこち(自治体)ランキング<ふるさと版>」は、全国の居住者を対象に、2019年・2020年・2021年の回答者数50名以上の自治体をランキング対象として集計しています。

146,758名は
どうやって評価した?

全国(47都道府県)の大都市圏や政令指定都市、県庁所在地などの都市部を除いた街に居住する20歳以上の男女、2019年・2020年・2021年合計146,758名を対象に集計。「街の住みごこちランキング」は、2019年~2021年の回答を累積して集計しています。

PAGE TOP

ここにを入力して検索

16:40 2022/01/07

住みごこち = 全国1位(2021年)、幸福度も全国上位

⑤地域自治 「地域の中心、公民館が元気！」

地域自治のまち～7地区の公民館を中心に自主活動が盛ん。平成24年度に第8次総合計画を策定。平成25年度に地区別計画を策定。現在第9次総合計画を策定中。



東神楽町の社会教育

活発な公民館活動

7地区の公民館が、地域住民のニーズを基に独自事業を展開しています。

《地区公民館》

- ・ 東聖地区公民館 小学校あり、市街地・農村部混在
- ・ 聖台地区公民館 農村地帯、そば打ち研究会
- ・ 中央地区公民館 小学校あり、市街地・農村部混在
- ・ 忠栄地区公民館 農村地帯
- ・ 稻荷地区公民館 農村地帯
- ・ 八千代地区公民館 農村地帯（酪農）
- ・ 志比内地区公民館 小学校あり、農村地帯

《各地区での主な活動》

- ・ 盆踊り、敬老会
- ・ 美術館、舞台芸術鑑賞
- ・ 軽スポーツ、健康体操教室
- ・ 料理教室、スマホ教室 など



東神楽町地区別まちづくり計画

【第8次東神楽町総合計画】

笑顔あふれる花のまち

— みんなで築こう活力ある東神楽 —

第8次東神楽町総合計画の策定

- ・ 計画期間 平成25年度～平成36年度(12年間)
※首長任期連動
- ・ 策定委員会一部会（まちづくり、ひとづくり、ふくし）、庁内検討委員会
アンケート、委員会4階、部会13回、庁内検討委員会3回他
- ・ **地区別計画**→平成25年度策定、次回令和7年度策定予定

笑顔あふれる花のまち

— みんなで築こう活力ある東神楽 —



第8次 東神楽町総合計画

<策定方針>

- 公民館地区ごと～7地区

BEAUTIFUL SMILES BEAUTIFUL FLOWERS
HIGASHIKAGURA

東神楽町7つの公民館地区

14

15

<策定体制>

- 課長を除くほぼ全職員が参加
- 地域ごとに事前準備

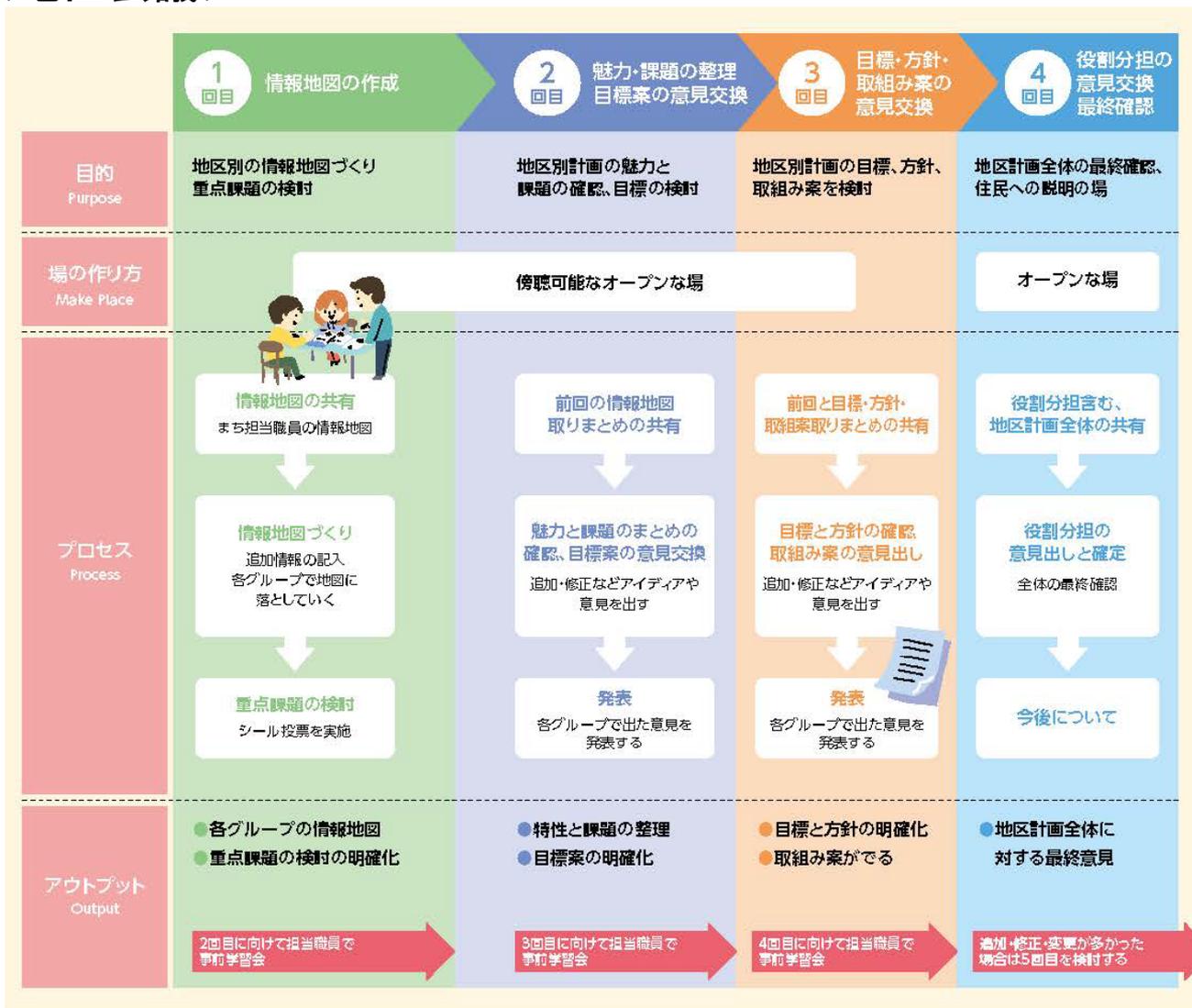


<策定スケジュール>

- 事前研修（氷川町から）
- 先進地視察（各地区2名）
- 地区会議 = 4回
- 先行地区（2地区）
- 講演会他

		議会	事務局	先行2地区 (東型むじり野&志比内)	その他の5地区
H25年	10月 上旬		打ち合わせ		
	10月 中旬			委員の選出・地区に応じた開催時刻の調整・設定	
	10月 下旬	議員協議会概要報告	職員の地区割り決定	地区公民館長会議にて概要説明	
11月	上旬	適宜進捗報告	事前職員研修会		
	中旬			地区会議委員決定	
	下旬			先進地視察研修	
12月	上旬		ファシリテーション研修会		
	中旬	定例会	第1回会議結果のとりまとめ・次回会議資料の作成(特性・課題の整理・地図の整理)	第1回会議	先行地区での実施結果の反映
	下旬				第1回会議 課題の整理
H26年	1月 上旬		1月14日まちづくり講演会		
	1月 中旬		第2回会議結果のとりまとめ・次回会議資料の作成(地区づくりの方向・今後取り組むべきこと)	第2回会議	第2回会議 今後の取り組み
	1月 下旬				
2月	上旬		第3回会議結果のとりまとめ・次回会議資料の作成(地区計画骨子)	第3回会議	第3回会議
	中旬				
	下旬				地区計画骨子
3月	上旬	定例会			
	中旬	議員協議会経過報告		第4回会議	第4回会議
	下旬		地区計画のとりまとめ		地区計画
4月～	上旬			第5回会議 (東型むじり野地区)	
	中旬				
	下旬				
		地区計画の編集・印刷製本			

<地区会議>



<地区会議 1回目>

<情報地図づくり>

1. 地域の地図をもとに
2. 「良いところ」「悪いところ」の情報
3. 地図に集約、一覧化
4. 地図に記入、付せん
5. 各自の意見整理
6. とりまとめ
7. 重点課題の検討



<策定の効果>



東神楽町7つの公民館地区

東聖地区
・ふれあい交流館
の改築

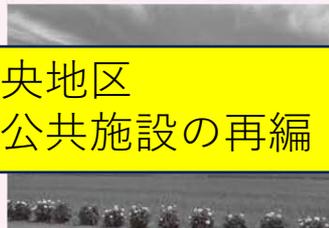
忠栄地区
・盆踊りの開催

志比内地区
・山村留学の活性化
・議論の活発化
・行政区の統合
・公民館の新築
(住民WS)

聖台地区
・そば食わん会と
直売所

中央地区
・公共施設の再編

稲荷地区・八千代地区
・公民館活動の充実



志比内地区の事例

< 課題 >

- ◆山村留学の取り組み活性化
- ◆行政区の再編
- ◆老朽化した公民館の改築 など



地区別計画策定時に課題提起、
し、さらに地域で議論を展開

- ◆行政区の再編と公民館との一体化
- ◆地域の住宅活用への取り組み
- ◆公民館の改築の実施



志比内地区公民館の 改築

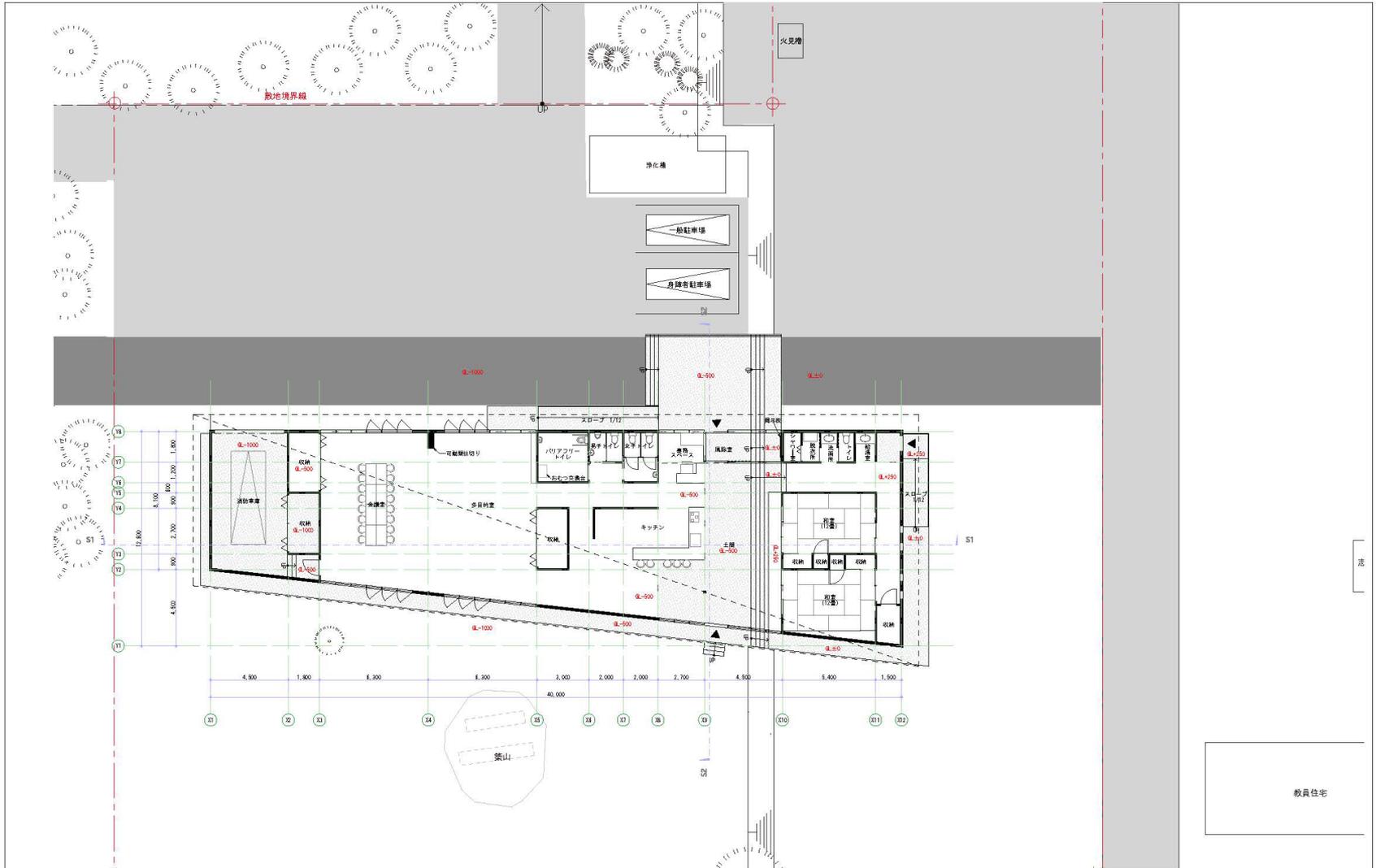
建物の正式名称 = 志比内地区交流
センター

平成28年度

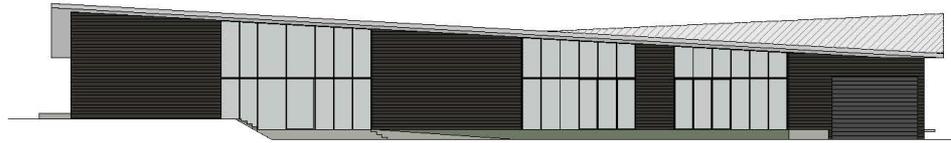
- ・ 住民ワークショップの実施（4回）
- ・ 基本設計・実施設計

平成29年度

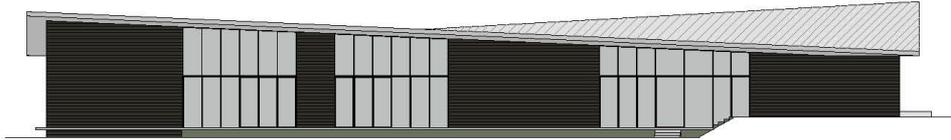
- ・ 建築工事
- ・ 平成30年1月に開所愛称を「さくらプラザ」に



工事名称 東神楽町志比内地区公民館整備事業	 北海道大学 HOKKAIDO UNIVERSITY	建築計画学研究室	作成者 北海道大学大学院 建築計画学研究室 縮尺 1:200 (A3)	図面名 院構図第一階平面図 作成日 2016年9月7日	図面番号 1
------------------------------	---	-----------------	--	--------------------------------	---------------



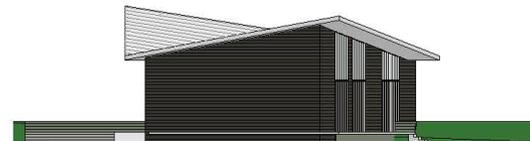
北立面图



南立面图



东立面图



西立面图

工事名称 東神楽町志比内地区公民館整備事業	 北海道大学 HOKKAIDO UNIVERSITY	建築計画学研究室	作成者 北海道大学大学院 建築計画学研究室 縮尺 1:200 (A3)	図面名 立面图 作成日 2016年9月7日	図面番号 2
-----------------------	---	-----------------	--	---------------------------------------	------------------

【志比内地区公民館】

←入口すぐにオープンキッチン



↑ 宿泊できる和室



↑ 集会等に利用するホール

【八千代地区公民館】

愛称：もりみどり



↑ 開放的で交流できるテラス



↑ 非常用発電機も完備

第2 地域自治のあり方 東神楽町の実践

課題①：コミュニティの維持

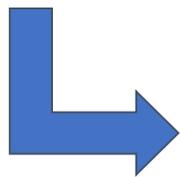
➤ 人口減少の中でコミュニティの維持はできるのか

①地域の人口減少

②コミュニティへの参加の低下



町内会・行政区の維持が困難？ 限界集落？



- ① 地区別計画の実施
- ② 地域と行政の役割
- ③ 社会教育の地域化



地域自治の推進
※地域自治推進条例
策定中 = 地区公民館
もコミュニティ組織として
位置づけ

課題②：公民館の在り方

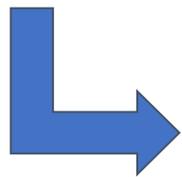
➤ 公民館が減少していった理由と課題

①公民館建設に対する補助の低下

②社会教育法上の制約(営利他)



施設～コミュニティセンター
運営～地域自治組織



【課題】

- 次世代を育てる社会教育の視点
 - 学びやコミュニティに対する住民ニーズ
 - 未来に対する意識
- 自治公民館へ

課題③：地域自治のカタチ

➤ 公民館、社会教育施設の移管が可能だが、果たして…。

【地方自治法】

第一百八十条の二 普通地方公共団体の長は、その権限に属する事務の一部を、当該普通地方公共団体の委員会又は委員と協議して、普通地方公共団体の委員会、委員会の委員長（教育委員会にあつては、教育長）、委員若しくはこれらの執行機関の事務を補助する職員若しくはこれらの執行機関の管理に属する機関の職員に委任し、又はこれらの執行機関の事務を補助する職員若しくはこれらの執行機関の管理に属する機関の職員をして補助執行させることができる。ただし、政令で定める普通地方公共団体の委員会又は委員については、この限りでない。

【地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律】R1改正。社会教育施設の施設の首長部局への移管



共管の思想

- ① 地方自治の全ての面において教育的視点が重要。
→ 教育委員会に首長部局の事務を移管
(未就学児保育、発達支援、学童保育、老人クラブ等)
- ② 首長部局と協同で実施したほうが効率的に執行できる事務は首長部局と連携して実施
(収納対策、DX、事務効率化、コミュニティ政策、危機管理他)

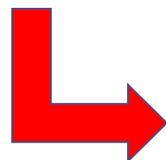
第3 自治体職員と社会教育人材

基礎自治体の役場は住民(国民)のフロントライン



求められる能力

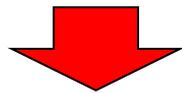
- 専門的能力（業務遂行上の知識・能力等）
- 地方自治基礎能力（地方公務員、自治体としての知識・能力等）
- 応用開発能力（新規業務開拓等）
- 住民協働能力（コミュニケーション、ファシリテーション等）



社会教育人材とほぼ同じ

北海道における実践

- 社会教育主事講習の改善
(ファシリテーション能力、防災、DXなどの講義も追加)
- 公民館振興首長部会の結成と活動
(首長からも公民館にコミット→地域自治の主体)



首長サイドからも優秀な社会教育人材を求めるとともに、職員教育・研修の一環として、社会教育主事の資格取得を推奨し、キャリア形成にも活用していく。

第4 まとめ～コミュニティと社会教育 & 公民館

- コミュニティにとって、社会教育的考えや運用は不可欠
- 地域の人々は、コミュニティに参加し、活動することによって、満足度や幸福度は向上する
- 公民館は、自ら決定し、実践する組織
= 地域自治の実践の場
- 社会教育を、コミュニティ政策の基礎として位置づける
視点も必要ではないか
- 社会教育人材は、さまざまな場面で有為な人材であり、
もっと資格取得のアクセスを向上させる必要がある

ご静聴ありがとうございました



かぐらっきー